

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者様が地域とつながりながら生活ができるよう事業所自体が地域の一員として交流をしている。	年間を通して地域の行事に参加し交流を図ることで利用者様が活気のある生活を設けていく。	春には近くの神社にお花見に行き、夏には「祇園祭」やボランティアなどと交流を行っていく。コロナが落ち着いている場合は小学校や中学校などの文化祭に参加をしていく。	12ヶ月
2	18	利用者様と共に家事や掃除を行い、食卓にて同じ料理を味わうなど利用者様との会話の時間を多く作る必要がある。	料理の参加をしているが皮むきなど軽作業をなどで利用者様が先頭になり家事作業を行える環境を作る。	本来のグループホームに戻すため職員中心ではなく利用者様が中心な料理作りなど行っていく。メニューなども定期的に見直しを行い職員もサポートをしていく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議年4回、運営連絡協議会を年2回開催をしており会議であった指摘事項などの取り組みがその後の振り返りが不十分である。	運営推進会議などは区長から意見をもらい改善事項があった際には取り組みをしていく。	年4回の運営推進会議で区長などに意見頂くため議事録以外に意見を記入して頂く用紙をお渡しをしていく。	12ヶ月
4	15	サービスを導入する段階でご家族様が困っていること、不安なこと、要望などに耳を傾けているが関係作りが弱い部分がある。	グループホームの行事などにご家族様をお呼びして年2回程家族会を開き、要望などをお聞きしサービス改善に努めていく。	年2回家族会を開催する。実際に利用者様の生活の様子を見て頂く。ご家族様が来た際には一緒に居室の掃除などをして頂く。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。